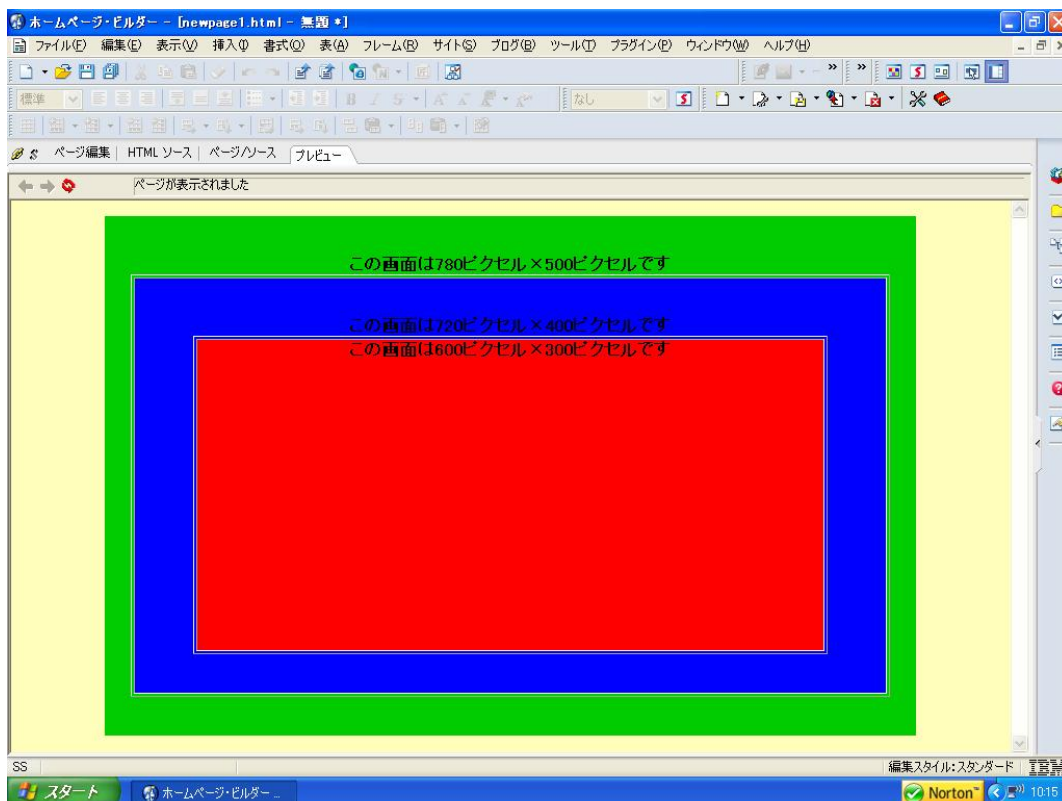


## レイアウトテーブル作成の留意点

ホームページ作成時の[フォント][背景色]について述べましたが、ファイル作成の基本は[レイアウトテーブル]です。

テーブルの作成(行の追加・削除)(列の追加・削除)(セルの結合・分割)等の操作方法は割愛しますが、作成上ポイントとなるいくつかの点について説明します。

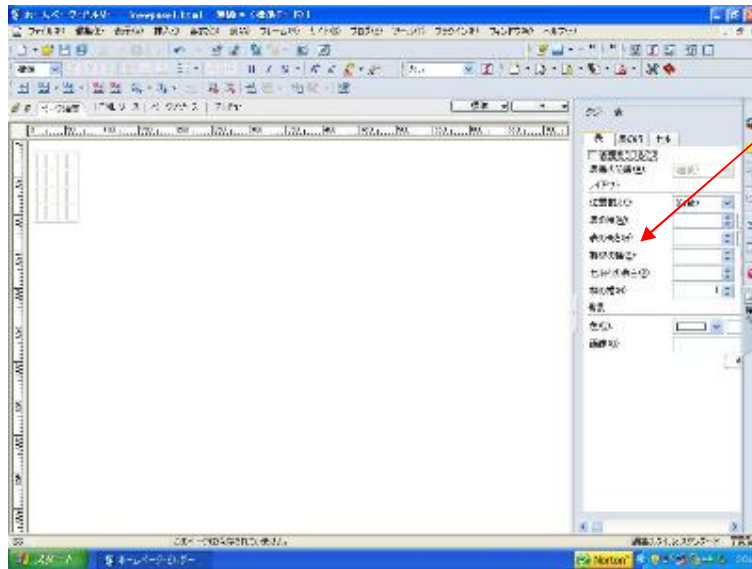
### 1. テーブルのサイズ



通常パソコンの画面は、1024×768で使う人が大半ですが、中には、800×600のサイズを使用している方もいます。従ってホームページのサイズも800×600の方も横スクロールをしないで済むサイズに設定します。上の[緑]の画面は、780×500、[青]の画面は、720×400、[赤]の画面は、600×300です。コンテンツを考えながらこの範囲内で作成してください。[高さ height]は、600位までは縦スクロールなしで見られますが、最高900位を限度に作られると良いと思います。

### 2. [属性]を使用して[幅 width][高さ height][枠 border]を設定する。

[表の挿入]アイコンをクリックして[表]を作成した後は[属性]を使って諸々の設定を行います。ビルダーのV10以前は[ドキュメントアウトライナー]を使いましたが、V10以降は、画面の右サイドに[属性]等の機能が備わっています。[属性]は、表を右クリックしても表示することが出来ます。



右サイドの[属性]アイコンをクリック。  
 [表][表の行][セル]から[表]を選択。  
 [位置揃え] [中央揃え]。  
 [表の幅][表の高さ]にピクセル数を記入。

レイアウトテーブルは、完成後[罫線・枠線]を消去しますが、慣れていない方は作成時にこの操作を行ってください。[罫線の幅][セル内の余白][枠の幅]を[0]とします。アップ後のページを見ると[罫線]が消されないままに残っている画面を屢々見かけます。[罫線の幅]の消去も忘れずに行ってください。

一つの行を分割した場合、編集画面は正常に表示されても、実際画面は不正常的な表示になることがあります。分割した場合は必ず各分割した[セル]に幅の数値を入れてください。

画面の右サイドに[属性]のアイコンが表示されていない場合は、メニューバーの[表示]から[属性ビュー]を選択してクリックしてください。

表を作成してテキスト(文字)を書くと、標準で書いているにもかかわらず、字体が[太字]で書かれる事があります。これを標準に直すには[属性]画面を開き、[セル]のタブを選択して[データセル]にチェックを入れてください。

今年の日本シリーズも終わりました。私が北海道日本ハムファイターズは、惜しくも連覇は達成できませんでした。53年ぶりの名古屋中日ドラゴンズの優勝をお祝いたします。

今年の日本シリーズも終わりました。私が北海道日本ハムファイターズは、惜しくも連覇は達成できませんでした。53年ぶりの名古屋中日ドラゴンズの優勝をお祝いたします。



左上図は、セルのタイプ[見出し]で下図は[データ]です。